

# いきいき教室

主催 東北シニアライフアドバイザー協会

## 第 5 回今に生きる『源氏物語』を楽しもう！

今なお、一千年の時を経ながら多様な文化を創出し、人の生き方にも大きな影響を与え続ける『源氏物語』。直木賞作家の角田光代は、小説執筆を休み、3年かけて源氏物語の翻訳に挑んでいます。彼女は、「現代語訳をいろいろ読んだが、英訳されたものが一番わかりやすかった」と語り、その理由は「原文にある煩雑な敬語が、英語では省かれているから」だそうです。であればこそ、日本人であるならば、『源氏物語』の文学性、その民族性を一度は味わってみる必要があるのではないのでしょうか。

大坂夏の陣によって豊臣家を滅ぼした徳川家康は、応仁の乱以来 150 年に亘って断続的に続いた戦乱の世の終結と平和の代の始まりを告げるため、朝廷に介入し、元号を「元和」に改めさせ、所謂「元和偃武（げんなえんぶ）」という言葉を広めて行きました。そして、天下泰平の証しを自ら示す意味で、家康は京都二条城において参議中院通村（後の内大臣）から『源氏物語』の講義を受けることとしました。通村は、第 1 帖「桐壺」ではなく、何と第 23 帖「初音」を講義したのであります。果たして、何故だったのでしょうか。

江戸時代の格式ある武家の子女が教養の一つとして『源氏物語』を習うとき、先ず第 23 帖「初音」からスタートするのは、これに因んだからだそうです。古文を知らなくても、『源氏物語』は楽しめます。そして、重層的多面体の形をした『源氏物語』は、多くの切り口で味わうことが出来ます。今回は、与謝野晶子『源氏物語』を基に、第 23 帖「初音」の巻と一緒に味わってみませんか。

○日時 平成 29 年 2 月 16 日（木） 13：30～15：30

○場所 仙台市市民活動サポートセンター 研修室 5

仙台市青葉区 1 番町 4 丁目 1 - 3（地下鉄広瀬通駅西 5 出口）

TEL 022-212-3010

○テーマ 今に生きる源氏物語を楽しもう！

○講師 シニアライフアドバイザー 三瓶 弘次 氏

○参加費 資料代 500円（資料代・茶菓子代）

お問い合わせ

いきいき教室部会 担当：鳥谷部・阿部  
(Tel&Fax 022-348-7234・022-372-6503)

東北シニアライフアドバイザー協会

・・・準備の都合がありますので、事前に参加をお知らせ願います。・・・

東北シニアライフアドバイザー協会は、95年東北のシニアライフアドバイザー（シニアルネ  
ンス財団が総理大臣の許可を得て実施した中高齢者生活相談員養成講座を履修し審査に合格し  
た者）が市民団体として立ち上げた団体です